

特別展「蓼科保養学園・メモリアル」を開催します

諏訪市博物館では以下の期間、特別展『ありがとう・あの時を忘れない 蓼科保養学園・メモリアル 未来を創る子どもたちに寄り添って -想い紡ぐ 100年物語-』を開催します。ぜひお越しください。

1. 展示名称 特別展『ありがとう・あの時を忘れない
蓼科保養学園・メモリアル
未来を創る子どもたちに寄り添って -想い紡ぐ 100年物語-』
2. 開催期間 令和5年7月29日(土)～9月24日(日)
開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
休館日 月曜日、月曜が祝日の場合は開館し翌日が休館(8月12日、9月24日は開館)
3. 入館料 通常どおり(一般310円、小中学生150円)
4. 内容 蓼科保養学園(茅野市蓼科高原)は、高原療養に着目した医師小澤侃二こざわかんじが中心となり、大正12年(1923)に上諏訪町(現・諏訪市)の子どもたちを連れて保養訓練を行ったことにはじまります。戦後は諏訪市に移管され、昭和27年(1952)に児童福祉法に基づいた通年の施設となりました。児童の健康づくりを行う全国でも稀な施設でしたが、令和4年度末に閉園しました。今年は100周年となることを記念して、蓼科保養学園の歴史と変遷、学園で過ごした子どもたちの活動の様子を写真などから振り返ります。なお、オープン初日にセレモニーを行いますので取材方よろしくお願いたします。
5. オープニングセレモニー
日時 7月29日(土)午後1時30分～午後2時
会場 諏訪市博物館エントランスホール
内容 来賓挨拶
テープカット
「いつの日にかどこかで」斉唱
詳しくは担当課へお問い合わせください

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
諏訪市博物館(教育委員会事務局生涯学習課)
館長：土田 担当：本橋
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp

博物館 HP ⇒⇒ <https://suwacitymuseum.jp>

諏訪市 HP ⇒⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>



特別展

ありがとう・あの時を忘れない

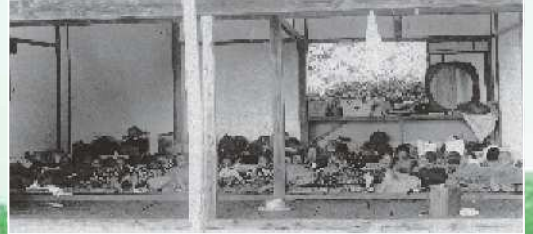
蓼科保養学園・メモリアル 未来を創る子どもたちに寄り添って — 想い紡ぐ二〇〇〇年物語 —

■ 開催期間 令和5年7月29日(土)～9月24日(日)

蓼科保養学園(茅野市蓼科高原)は、高原療養に着目した医師小澤侃二こざわ かんじが中心となり、大正12年(1923)に上諏訪町(現・諏訪市)の子どもたちを連れて保養訓練を行ったことにはじまります。戦後は諏訪市に移管され、昭和27年(1952)に児童福祉法に基づいた通年の施設となりました。児童の健康づくりを行う全国でも稀な施設でしたが、令和4年度末に閉園しました。今年が100周年となることを記念して、蓼科保養学園の歴史と変遷、学園で過ごした子どもたちの活動の様子を写真などから振り返ります。



創立当時の職員と関係者(中央が小澤侃二) 大正13年(1924)頃



子どもたちの寝寝の様子 大正13年(1924)頃



食事の様子 昭和9年(1934)



創立当時の園舎(大正13年(1924)頃)

蓼科保養学園とは

大正12年(1923)に、上諏訪町の医師小澤侃二(1866～1956)が中心となり、上諏訪町内の子どもたちを連れて保養訓練をさせる高山保養所を、蓼科高原(現・茅野市)に夏季のみ開設したのが始まり。これは「一國の盛衰は、それを構成する國民の健否に起因するもので、その健否は幼少兒の發育期の諸環境に左右される」との信念にたち、成長期にある児童の健康づくりが重要であると考えたことによる。保養訓練は、昭和19年(1944)以降戦争のため一時中断するが、昭和23年(1948)に諏訪市が、小澤を中心とする上諏訪児童愛護会より施設の寄贈を受け再開。昭和27年(1952)以降は児童福祉法に基づく虚弱児施設として通年で小学5年生の受け入れを行い、昭和63年(1988)以降は諏訪市単独の児童福祉施設として児童の心身の健康増進を目指して運営した。令和4年度末をもって閉園。在籍経験者は約16,000人となる。

主催／諏訪市・諏訪市教育委員会



蓼科保養学園 園舎玄関前で 平成27年度の子どもたち

SCM 諏訪市博物館
Suwa City Museum

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
TEL.0266-52-7080 FAX.0266-52-6990
https://suwacitymuseum.jp E-mail suwamu@city.suwa.lg.jp

- 開館時間／午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 休 館 日／月曜日・祝日の翌日
- 入 館 料／一般310円・小中学生150円(団体20名以上 一般200円・小中学生100円)
諏訪市在住・在学の小中学生は無料。
- 交通案内／JR上諏訪駅よりバス・タクシー利用(バス約30分[上社]下車)、
JR茅野駅よりタクシー利用で約15分、中央道諏訪ICより車で5分



博物館HP

ありがとう・あの時を忘れない

蓼科保養学園・メモリアル

未来を創る子どもたちに寄り添って 一思い紡ぐ100年物語

冬スキー



園舎と桜



キャンプファイヤー



日課のマラソン



竹馬の練習



自分のことは自分で



食器の片付け



餅つき



みんなで宿題中

イベント案内

◆講演会

「蓼科の子らとともに

育て身体・育て心・育て人間力 ～蓼科保養学園メモリアル～

日時：8月6日(日) 13時30分～15時30分

会場：諏訪市博物館学習室

講師：小松郁俊氏(小松内科クリニック院長・元蓼科保養学園嘱託医)

参加料：入館料のみ 申込不要

◆竹馬に挑戦しよう!あの時の先生たちと話しをしよう!

元児童指導員の先生たちと学園名物の竹馬を作って、竹馬にチャレンジしよう!博物館オリジナル検定コースに合格すると検定証がもらえるよ!当時の児童指導員・保育士の先生たちが来ます。一緒に思い出話をしませんか。来る先生はホームページで確認してね。

日時：7月29日(土)・8月6日(日)・9月3日(日)

10時～12時30分、14時～15時30分

午前・午後同じ内容です。時間中いつでもお越しください。

会場：諏訪市博物館

講師：児童指導員OB、保育士OB

参加料：入館料のみ 申込不要

※竹馬の数に限りがあります(竹馬をお持ちの方は持参してください)。

※暑さ対策をして来てください。

◆蓼科保養学園現地見学会

建物を見学しながら当時の懐かしい思い出を振り返りませんか。

日時：8月6日(日)・9月3日(日)

10時～15時 時間中いつでもお越しください。

場所：茅野市北山小斉4035-1074

当日、児童指導員等OB数名が現地でお出迎えます。

来る先生はホームページで確認してね。

申込不要。直接現地へお越しください。

※上履きをご持参ください。

※電気・ガス・水道は止まっていますので、トイレや水道等は使用できません。

◆動画上映会

LCV放映「蓼科保養学園の子供達～家族と離れて集団生活 その70日間～」・「蓼科保養学園の子供達 リメイク版」(平成17年(2005))を上映します。

日時：9月3日(日) 13時30分～15時30分

会場：諏訪市博物館学習室

参加料：入館料のみ 申込不要

◆展示解説

日時：8月19日(土)・9月16日(土) 13時30分～14時

参加料：入館料のみ 申込不要